

平成18年度 貸借対照表

(平成19年3月31日現在)

(単位：円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	339,998,126	流動負債	140,520,653
預け金	324,459,343	未払金	122,672,474
未収入金	13,605,190	未払法人税等	227,500
貯蔵品	9,560	未払消費税等	14,401,600
繰延税金資産	1,949,929	預り金	1,143,495
貸倒引当金	△25,896	賞与引当金	2,075,584
固定資産	22,861,224	固定負債	1,415,840
有形固定資産	1,414,590	退職給付引当金	1,415,840
建物附属設備	197,927		
器具・備品	1,216,663	負債の部合計	141,936,493
投資その他の資産	21,446,634	(純資産の部)	
繰延税金資産	21,446,634	株主資本	220,922,857
		資本金	30,000,000
		利益剰余金	190,922,857
		その他利益剰余金	190,922,857
		別途積立金	20,000,000
		繰越利益剰余金	170,922,857
		純資産の部合計	220,922,857
資産の部合計	362,859,350	負債及び純資産の部合計	362,859,350

< 注 記 >

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

- (1) 有形固定資産の減価償却は、定率法により行っております。
- (2) ① 貸倒引当金は、債権の貸倒れによる損失に備えるため、資産の自己査定基準及び償却・引当規程に基づき必要と認められる額を計上しております。
- ② 賞与引当金は、従業員の賞与に充てるため、期末における支給見込額を基準に計上しております。
- ③ 退職給付引当金は、従業員の退職給付に充てるため、自己都合による期末要支給額を基準に計上しております。
- (3) 消費税の会計処理は、税抜方式によっております。
- (4) 当期から「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」を適用しております。これによる損益に与える影響はありません。なお、従来の「資本の部合計」に相当する金額は、当期末の「純資産の部合計」の金額と同額であります。

2. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産の総額は23,396,563円であります。その発生の主な原因別の内訳は、繰越欠損金16,962,646円、ソフト一括償却4,871,023円であります。

3. 関連当事者との取引に関する注記

(1) 関係会社との取引

①関係会社の名称等

関係会社名	関係	当社に対する関係会社の議決権比率	関係会社に対する当社の議決権比率
三井住友海上火災保険(株)	親会社	100.0%	—%

②関係会社との取引の明細

(単位：円)

関係会社名	取引内容	取引金額	摘要
<営業取引>			
三井住友海上火災保険(株)	業務受託料	2,009,400,000	
三井住友海上火災保険(株)	事務所賃借料	104,356,313	
<営業取引以外の取引>			
三井住友海上火災保険(株)	受取利息	598,872	預け金に係る利息

③関係会社に対する債権の明細

(単位：円)

関係会社名	科目	金額	摘要
三井住友海上火災保険(株)	預け金	324,459,343	キャッシュ・マネジメント・システム
合計		324,459,343	

④関係会社に対する債務の明細

(単位：円)

関係会社名	科目	金額	摘要
三井住友海上火災保険(株)	未払金	15,663,721	3月分電話料ほか
合計		15,663,721	

4. 1株当たり情報に関する注記

- (1) 1株当たり純資産 368,204円
 (2) 1株当たり当期純損失 45,858円

5. 当期純損失金額

27,515,146円